

高校歴史総合プリント（過去問類似）

国際秩序の変化や大衆化と私たち No.3

名前

得点

/10

問1 昭和恐慌期、生活資金に困窮した庶民は鍋釜や衣服を質屋に入れることで急場をしのいだが、これは、一般の庶民が生活資金を調達する手段として利用することが困難であった、主として資本家向けの資金調達機関として機能していた近代金融機関は何か。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 国立銀行 2. 日本銀行 3. 貯蓄銀行 4. 興業銀行

問2 日中戦争期の1938年から、満洲国への農業移民を促進する国策の一環として、15歳から19歳程度の少年たちを現地に送り込み、開拓作業や国境警備の訓練に従事させた組織を何というか。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 満蒙開拓青少年義勇軍 2. 満州開拓青少年義勇軍 3. 満州開拓青少年義勇隊 4. 満蒙開拓青少年義勇隊

問3 日中戦争期の1930年代末から、従来の労働組合が解散させられる中で、政府主導により職場ごとに結成され、資本家と労働者が一体となって国策に協力し生産増強を図ることを目的とした組織は何か。 (2016年 全国公立入試 類似)

1. 文学報国会 2. 産業報国会 3. 翼賛政治会 4. 大政翼賛会

問4 1911年に人類初の南極点到達を達成した探検家アムンゼンの出身国であり、1905年にスウェーデンとの同君連合を解消して平和的に独立した北欧の国はどこか。 (2017年 全国公立入試 類似)

1. スウェーデン 2. デンマーク 3. ノルウェー 4. フィンランド

問5 日中戦争から太平洋戦争期にかけての物資不足に対応するため、砂糖やマッチ、衣料などの生活必需品の消費を制限し、公平に分配することを目的に導入された、特定の購入券を用いる制度は何か。 (2021年 全国公立入試 類似)

1. 統制会 2. 切符制 3. 供出制 4. 配給制

問6 日露戦争中の1905年、首都ペテルブルクで皇帝への平和的な請願デモに対して軍隊が発砲し、多数の死傷者を出したことで、第1次ロシア革命の契機となった事件は何か。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. ポチョムキンの乱 2. デカプリストの乱 3. 血の日曜日事件 4. プガチョフの乱

問7 1936年に成立した人民戦線政府に対し、保守派の軍部が反乱を起こしたことで勃発し、ドイツやイタリアのファシズム政権が軍部を支援したことで、第二次世界大戦の前哨戦としての性格を帯びるにいたった出来事は何か。 (2022年 全国公立入試 類似)

1. スペイン内戦 2. モロッコ事件 3. メキシコ革命 4. クリミア戦争

問8 大正デモクラシー期から昭和初期にかけて、大日本帝国憲法に明文の規定がないにもかかわらず、衆議院で多数を占める政党の党首が首相となって内閣を組織することが政権交代のルールとして定着した。1924年の加藤高明内閣の成立から、1932年の五・一五事件によって犬養毅内閣が倒れるまで維持された、この政治上の慣例を何というか。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 憲政の常道 2. 臣民の道 3. 憲政の本義 4. 国体の本義

問9 1908年のボスニア・ヘルツェゴヴィナ併合によってバルカン半島の緊張が高まる中、1914年にオーストリアの帝位継承者夫妻が、同州の州都を訪問中にセルビア系の青年によって暗殺され、第一次世界大戦の直接の引き金となった事件は何か。 (2021年 全国公立入試 類似)

1. アガディール事件 2. サライェヴォ事件 3. タンジール事件 4. ファショダ事件

問10 第二次世界大戦期に日本軍が占領した地域では、戦後に欧州列強からの独立運動が本格化した。このうち、イギリスからの独立を目指して「ビルマ独立義勇軍」を組織して抗日・反英闘争を率い、独立達成直前に暗殺されたものの、現在も「建国の父」として慕われている指導者は誰か。 (2019年 全国公立入試 類似)

1. スカルノ 2. ディポネゴロ 3. アウンサン 4. アギナルド

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 3 貯蓄銀行	明治期以降に整備された貯蓄銀行は、庶民の細かな貯蓄を吸収する役割を持っていたが、その資金は主として産業資本家への融資に回されており、庶民が生活資金を借り入れるための機関としては機能していなかった。そのため、昭和恐慌期に困窮した庶民は、手軽に生活資金を融通してくれる伝統的な質屋に頼らざるを得なかった。
問2	答え 1 満蒙開拓青少年義勇軍	1938年、近衛文麿内閣のもとで送出しが開始された。農村の不況対策と満洲の防衛・開拓を目的として、全国から多くの少年が送り出された。しかし、1945年のソ連参戦により、現地に取り残された彼らは多大な犠牲を払うこととなった。
問3	答え 2 産業報国会	日中戦争の長期化に伴い、1938年以降、政府主導で職場ごとに産業報国会が結成された。これにより従来の労働組合は解散に追い込まれ、労資一体となって戦時生産体制への協力が強要された。
問4	答え 3 ノルウェー	アムンゼンの出身国であるノルウェーは、1905年にスウェーデンから独立した。新興国としてのナショナル・アイデンティティを高める時期において、アムンゼンによる南極点到達の快挙は、国民を大いに沸かせた。
問5	答え 2 切符制	戦時体制下における物資不足を背景に、1940年から砂糖やマッチなどに導入され、のちに衣料などにも拡大された。主食である米に対して実施された配給制とともに、国民の消費生活を厳しく制限する役割を果たした。
問6	答え 3 血の日曜日事件	日露戦争の長期化による生活苦の中、聖職者ガボンに率いられた労働者らの平和的な請願デモに対し、皇帝の軍隊が発砲して多数の死傷者を出した。この事件をきっかけに、ロシア全土でゼネストや暴動が発生し、第1次ロシア革命へと発展した。
問7	答え 1 スペイン内戦	1936年から1939年にかけて展開された。ソ連や世界各地からの国際義勇軍が人民戦線政府を支援したのに対し、ドイツ・イタリアはフランコ率いる反乱軍を支援し、最新兵器の実験場ともなった。結果として反乱軍が勝利し、フランコ独裁体制が成立した。
問8	答え 1 憲政の常道	大日本帝国憲法には、衆議院の多数派が内閣を組織するという規定は存在しなかった。しかし、1924年の第2次護憲運動の結果として加藤高明内閣が成立して以降、衆議院の二大政党（立憲政友会と立憲民政党）が交互に政権を担当する慣例が成立した。この慣行は1932年の五・一五事件で犬養毅首相が暗殺され、斎藤実挙国一致内閣が組織されるまで続いた。
問9	答え 2 サライエヴォ事件	1908年にオーストリアがボスニア・ヘルツェゴヴィナを併合したことは、隣国セルビアや現地サライエヴォのパン＝スラヴ主義者の強い反発を招いた。1914年6月28日、オーストリアの帝位継承者フランツ・フェルディナント夫妻がボスニアの州都サライエヴォを訪問した際、セルビア人青年プリンツィプによって暗殺された。この事件を契機にオーストリアがセルビアに宣戦布告し、同盟関係にあった列強が次々と参戦したことで、第一次世界大戦へと発展した。
問10	答え 3 アウンサン	第二次世界大戦中に日本軍の協力を得てビルマ独立義勇軍を組織したアウンサンは、後に日本の軍政に反発して抗日運動へと転じた。戦後はイギリスとの独立交渉を進めたが、独立直前の1947年に暗殺された。ビルマは彼の死後の1948年に独立を達成した。